8/30 第31回九重町長杯高校駅伝大会開催



第31回九重町長杯九州選抜高等学校駅伝競争大会が飯田地区千町無田で開催されました。

男子7区間 42.195km で行われ、九州各県から計17校が集い、熱戦が繰り広げられました。熊本県の九州学院高等学校が2時間7分41秒で走破し優勝しました。

日差しの強い中、力走する選手たちに対し沿道からは多くの声援が送られていました。

優　勝	九州学院（熊本）	2時間07分41秒
準優勝	小林（宮崎）	2時間09分27秒
第３位	熊本工業（熊本）	2時間10分40秒

9/3 木育教室が開催されました



完成させた本棚を持った南山田小学校の児童と学習の補助に入った日本文理大学の学生達

9月2日に南山田小学校で木育教室が開催されました。

この教室は九重町の森林環境譲与税を活用した木材普及啓発事業の一環として実施され、子どもたちが森づくりの過程を学ぶことで林業や自然環境に対し興味や理解を深める事を目的としています。児童たちは講師の説明を聞きながら実際にヒノキやスギの木片や葉の匂い、感触の違い等を体感していました。

授業の後半では日本文理大学の学生と共に実際に県産木材を使用し、本棚の作成に取り組みました。

9/5-6 第15回全国草原サミット・シンポジウムinここのえ 開催



来場者で賑わう文化センター

減り続けていく草原の保全や維持管理、野焼き文化の継承について、自治体や関係者が意見を交わす第15回全国草原サミット・シンポジウム in ここのえが九重文化センターを主会場に開催されました。

9月5日には、九重文化センターにて渋沢寿一（しぶさわじゅいち）農学博士による基調講演の後、「私たちの草原を未来につなげていくために」と題したパネルディスカッションが行われ、野焼きの継承やシカによる食害など様々な角度からの草原にまつわる課題が議論されました。



渋沢寿一農学博士による基調講演



講演後にパネルディスカッションが行われました

9/9 野矢小学校選挙出前授業開催



開票作業について説明を受ける児童たち

9月9日に野矢小学校で大分県選挙管理委員会と九重町選挙管理員会による選挙の出前授業が開催されました。

出前授業は選挙や投票に参加することの意義、投票率の現状について理解を深めることで将来の政治参加を促すことを目的としています。授業では選挙についての説明の他に、実際に使用されている記載台や投票箱を使用し、投票会場を再現した模擬投票が行われ、その後開票作業の体験も行われました。

9/12 県民スポーツ大会開催



男子テニス玖珠郡チーム（コート奥）

「輝く笑顔!! はばたけ　郷土のアスリート」のスローガンのもと、第79回大分県民スポーツ大会が9月12日、13日に大分県南部を中心に開催されました。

玖珠郡チームは、ラグビーフットボール（第1位）クレー射撃（第2位）山岳縦走男子（第2位）などの競技が好成績を収め、総合14位で大会を終えました。また、テニス男子はベスト8、ソフトボール女子は第3位と昨年度から大きく順位を伸ばしました。

9/19 ごみ拾いをスポーツに スポGOMI開催



最終的に総重量26.614kgのごみが集まりました。

9月19日に高校生サークルここのえ夢高校の生徒による「スポGOMI大会 in 九重”夢”大吊橋」が開催されました。「スポGOMI」とは「スポーツごみ拾い」の略称で、チームで制限時間内に決められたエリア内でごみ拾いを行い、ごみの種類と量でポイントを競い合います。

当日は町内外から総勢14チームが参加し、大吊橋周辺の道路沿いのごみ拾いを行いました。

結果は楊志館高校生徒によるチームが計5.16kgのごみを集め、優勝を果たしました。

9/26 第22回隣保館ふれ愛ひろば開催



歌声サロンによる合唱

9月26日に九重町隣保館で第22回隣保館ふれ愛ひろばが開催されました。

今年は隣保館開館40周年を迎え、職員による隣保館の40年間の歩みについて報告が行われました。

ステージでは歌声サロンによる合唱や詩吟の発表等が行われ、来場者は屋台の食べ物を楽しみながら耳を傾けていました。また、隣保館内では生け花教室や編み物教室、ハッスルシルバーズの展示が行われており、来場者が足を止めて作品を鑑賞する姿が見られました。